



2023年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年4月28日

上場会社名 株式会社三ツ知 上場取引所 東・名
 コード番号 3439 URL http://www.mitsuchi.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 和志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 村越 康幸 (TEL) 0568-35-6350
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第3四半期の連結業績(2022年7月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第3四半期	9,430	0.9	△78	—	17	△96.5	△143	—
2022年6月期第3四半期	9,349	△4.7	395	80.2	497	35.8	383	42.4

(注) 包括利益 2023年6月期第3四半期 △1百万円(—%) 2022年6月期第3四半期 368百万円(12.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第3四半期	△28.35	—
2022年6月期第3四半期	75.75	—

(注) 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第3四半期	16,422	9,017	54.9
2022年6月期	16,411	9,067	55.3

(参考) 自己資本 2023年6月期第3四半期 9,017百万円 2022年6月期 9,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	27.00	—	9.50	—
2023年6月期	—	0.00	—	—	—
2023年6月期(予想)	—	—	—	—	—

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年6月期の第2四半期末については、当該株式分割前の実績の配当金の額を記載しております。
 3. 株式分割を行ったことにより、2022年6月期年間配当金合計については単純合計ができないため表示しておりません。なお、2022年6月期期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の2022年6月期の第2四半期末の配当金は13円50銭、2022年6月期の年間配当金合計は23円00銭であります。

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日~2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,521	0.6	△259	—	△147	—	△313	—	△61.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年6月期3Q	5,304,040株	2022年6月期	5,304,040株
② 期末自己株式数	2023年6月期3Q	241,688株	2022年6月期	241,688株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年6月期3Q	5,062,352株	2022年6月期3Q	5,062,437株

(注) 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数 (普通株式) を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」) をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
(1) 販売実績の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな持ち直しの動きが見られた一方で、原材料費やエネルギー価格の高騰、円安進行による物価上昇等が企業活動、個人消費に大きな影響を及ぼしております。世界経済においても、米欧を中心としたインフレを抑制するための金融引き締めにより景気後退が懸念されるなど、先行きが不透明な状況となっております。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、鋼材価格の高騰をはじめとしたコスト上昇が続いている中、半導体・部品供給不足の解消には至っておらず、得意先の生産調整が続いている状況です。

このような経営環境の中、当社グループでは、経営理念であります「絶えざる技術革新」と「ニーズを先取りした製品」の「スピードある提供」を通じ、お客様の「揺るぎない信頼のもとグローバル企業」を実現するために、対処すべき課題の解消に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は94億30百万円（前年同期比0.9%増）となりました。利益面につきましては、原材料費高騰の影響等により、営業損失は78百万円（前年同期は3億95百万円の営業利益）、経常利益は17百万円（前年同期比96.5%減）、特別損失として固定資産の減損損失62百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億43百万円（前年同期は3億83百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

得意先からの受注が減少し、売上高は73億53百万円（前年同期比5.7%減）となりました。利益面につきましても、減収及び原材料費高騰の影響等による製造コストの上昇により、2億90百万円の営業損失（前年同期は2億75百万円の営業利益）となりました。

②米国

得意先の生産調整の影響により前年同期に比べ受注は減少しておりますが、為替変動による円安の影響により、売上高は8億63百万円（前年同期比14.8%増）となりました。利益面につきましても、経費削減に努めましたが、固定費を賄えず、56百万円の営業損失（前年同期は65百万円の営業損失）となりました。

③タイ

得意先の生産調整の影響により前年同期に比べ受注はわずかに減少しておりますが、為替変動による円安の影響により、売上高は16億78百万円（前年同期比8.7%増）となりました。利益面につきましても、経費削減に努めた結果、営業利益は1億92百万円（前年同期比26.7%増）となりました。

④中国

得意先の生産調整の影響により受注が減少し、売上高は5億1百万円（前年同期比2.7%減）となりました。利益面につきましても、経費削減に努めましたが、減収の影響により、営業利益は35百万円（前年同期比18.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ10百万円増加し、164億22百万円となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の減少等があったものの棚卸資産の増加、受取手形及び売掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ97百万円増加し、101億25百万円となりました。また、固定資産については、機械装置及び運搬具の減少、土地の減少等により前連結会計年度末に比べ86百万円減少し、62億96百万円となりました。

負債の部では、流動負債が1年内返済予定の長期借入金の減少等があったものの短期借入金の増加、支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ4億51百万円増加し、52億29百万円となりました。また、固定負債については、長期借入金の減少、社債の減少等により前連結会計年度末に比べ3億90百万円減少し、21億74百万円となりました。

純資産の部では、為替換算調整勘定、その他有価証券評価差額金の増加があったものの、利益剰余金の減少により、90億17百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の55.3%から54.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4百万円増加し、37億94百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費5億40百万円、仕入債務の増加額2億92百万円等による資金増があり、一方で法人税等の支払額1億86百万円、棚卸資産の増加額1億55百万円等による資金減により、5億7百万円の収入(前年同期比0.6%減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入3億13百万円等による資金増があり、一方で有形固定資産の取得による支出4億14百万円等による資金減により、1億32百万円の支出(前年同期比247.9%増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加額4億円等による資金増があり、一方で長期借入金の返済による支出8億12百万円等による資金減により、4億23百万円の支出(前年同期比26.0%減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年1月31日に公表いたしました予想から修正をしております。

詳細につきましては、2023年4月28日公表の「2023年6月期の通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,092,400	3,888,147
受取手形及び売掛金	2,078,392	2,123,156
電子記録債権	779,787	801,951
棚卸資産	2,783,601	2,991,892
その他	293,811	320,360
流動資産合計	10,027,993	10,125,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,511,568	1,499,001
機械装置及び運搬具（純額）	2,279,832	2,226,844
土地	1,568,838	1,547,442
リース資産（純額）	188,980	198,693
建設仮勘定	63,285	51,780
その他（純額）	131,618	138,599
有形固定資産合計	5,744,123	5,662,362
無形固定資産		
のれん	101,806	87,923
その他	78,473	64,853
無形固定資産合計	180,279	152,776
投資その他の資産		
投資有価証券	183,785	185,211
その他	274,915	296,210
投資その他の資産合計	458,701	481,421
固定資産合計	6,383,104	6,296,560
資産合計	16,411,098	16,422,069

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,027,690	1,286,556
電子記録債務	814,455	887,776
短期借入金	1,000,000	1,400,000
1年内償還予定の社債	184,280	89,680
1年内返済予定の長期借入金	1,005,383	759,340
リース債務	32,662	33,283
未払法人税等	102,026	60,697
賞与引当金	7,108	103,725
役員賞与引当金	9,400	—
その他	595,472	608,635
流動負債合計	4,778,479	5,229,695
固定負債		
社債	189,680	100,000
長期借入金	1,950,547	1,637,253
リース債務	155,231	165,742
役員退職慰労引当金	19,485	23,211
退職給付に係る負債	86,198	94,082
その他	164,002	154,538
固定負債合計	2,565,145	2,174,827
負債合計	7,343,624	7,404,522
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	604,430	604,430
利益剰余金	7,608,084	7,416,471
自己株式	△134,736	△134,736
株主資本合計	8,483,678	8,292,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,011	8,897
為替換算調整勘定	575,784	716,583
その他の包括利益累計額合計	583,795	725,480
純資産合計	9,067,473	9,017,546
負債純資産合計	16,411,098	16,422,069

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2023年3月31日)
売上高	9,349,527	9,430,732
売上原価	7,542,474	8,128,785
売上総利益	1,807,052	1,301,947
販売費及び一般管理費	1,411,956	1,380,486
営業利益又は営業損失(△)	395,096	△78,539
営業外収益		
受取利息	4,682	6,881
受取配当金	2,595	2,715
助成金収入	26,166	29,160
受取補償金	10,955	27,304
その他	90,029	61,481
営業外収益合計	134,429	127,543
営業外費用		
支払利息	21,407	18,144
その他	10,172	13,292
営業外費用合計	31,579	31,436
経常利益	497,946	17,567
特別損失		
減損損失	—	62,438
投資有価証券評価損	1,498	—
特別損失合計	1,498	62,438
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	496,447	△44,871
法人税、住民税及び事業税	145,063	104,138
法人税等調整額	△32,089	△5,489
法人税等合計	112,973	98,648
四半期純利益又は四半期純損失(△)	383,473	△143,520
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	383,473	△143,520

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2023年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	383,473	△143,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,793	886
為替換算調整勘定	3,879	140,799
その他の包括利益合計	△14,914	141,685
四半期包括利益	368,559	△1,834
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	368,559	△1,834
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	496,447	△44,871
減価償却費	553,470	540,362
減損損失	—	62,438
のれん償却額	13,882	13,882
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△220	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	94,223	96,804
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△165	△9,400
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△5,023	6,056
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	289	3,726
固定資産売却損益(△は益)	△1,538	△15,111
投資有価証券評価損益(△は益)	1,498	—
受取利息及び受取配当金	△7,277	△9,597
受取保険金	△2,889	△8,860
保険解約損益(△は益)	△13,281	△15,934
支払利息	21,407	18,144
売上債権の増減額(△は増加)	437,952	△43,492
棚卸資産の増減額(△は増加)	△392,877	△155,634
未収入金の増減額(△は増加)	21,270	△7,273
仕入債務の増減額(△は減少)	△218,324	292,958
未払金の増減額(△は減少)	△36,583	△4,729
未払費用の増減額(△は減少)	△4,945	△21,593
その他	△146,374	△36,843
小計	810,941	661,032
利息及び配当金の受取額	7,277	9,597
保険金の受取額	2,889	8,860
利息の支払額	△22,187	△18,487
法人税等の支払額	△293,834	△186,466
法人税等の還付額	5,179	32,879
営業活動によるキャッシュ・フロー	510,265	507,415

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△103,337	△106,639
定期預金の払戻による収入	309,000	313,258
有形固定資産の取得による支出	△251,383	△414,170
有形固定資産の売却による収入	3,852	55,908
投資有価証券の取得による支出	△2,026	△2,069
保険積立金の払戻による収入	28,107	33,325
その他	△22,308	△12,145
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,096	△132,532
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	500,000	400,000
長期借入れによる収入	100,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△737,775	△812,949
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△33,898	△28,320
社債の償還による支出	△209,280	△184,280
自己株式の取得による支出	△227	—
配当金の支払額	△191,140	△48,161
財務活動によるキャッシュ・フロー	△572,322	△423,711
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,728	53,368
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△110,880	4,540
現金及び現金同等物の期首残高	4,006,996	3,790,152
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,896,115	3,794,692

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年7月1日至2022年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
自動車用部品	5,321,393	740,343	1,183,918	510,709	7,756,364
非自動車用部品	1,509,015	10,234	73,912	—	1,593,162
顧客との契約から生じる収益	6,830,408	750,577	1,257,831	510,709	9,349,527
外部顧客への売上高	6,830,408	750,577	1,257,831	510,709	9,349,527
セグメント間の内部売上高又は振替高	965,899	1,699	286,680	4,823	1,259,103
計	7,796,308	752,276	1,544,511	515,533	10,608,630
セグメント利益又は損失(△)	275,547	△65,347	152,121	43,871	406,193

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	406,193
セグメント間取引消去	△11,097
四半期連結損益計算書の営業利益	395,096

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年7月1日至2023年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
自動車用部品	5,036,379	863,015	1,403,740	501,688	7,804,822
非自動車用部品	1,547,012	874	78,022	—	1,625,909
顧客との契約から生じる収益	6,583,391	863,889	1,481,762	501,688	9,430,732
外部顧客への売上高	6,583,391	863,889	1,481,762	501,688	9,430,732
セグメント間の内部売上高又は振替高	770,491	—	196,483	—	966,975
計	7,353,883	863,889	1,678,246	501,688	10,397,708
セグメント利益又は損失(△)	△290,768	△56,757	192,681	35,963	△118,880

- 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△118,880
セグメント間取引消去	40,340
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△78,539

- 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	日本	米国	タイ	中国	計		
減損損失	62,438	—	—	—	62,438	—	62,438

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売実績の状況

当第3四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第3四半期 連結累計期間 (千円)	当第3四半期 連結累計期間 (千円)	前年同期比 (%)	前連結会計年度 (千円)
自動車用部品	シート用部品	3,336,838	3,661,341	9.7	4,541,193
	ウインドウレギュレーター用部品	833,023	845,496	1.5	1,085,678
	ロック用部品	329,563	366,207	11.1	432,257
	エンジン用部品	1,424,725	1,134,847	△20.3	1,829,061
	足回り用部品	650,704	598,809	△8.0	853,437
	その他	1,181,508	1,198,120	1.4	1,565,793
	小計	7,756,364	7,804,822	0.6	10,307,421
その他	1,593,162	1,625,909	2.1	2,140,908	
合計		9,349,527	9,430,732	0.9	12,448,330

主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		(参考) 前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
アイシンシロキ株式会社(注)	1,492,366	16.0	1,489,204	15.8	1,954,089	15.7

(注) 2023年4月1日付シロキ工業株式会社より社名変更